



笠懸小学校は今年も思いやりも群馬県一を目指します!

やさしく
かしましく
たくさん



笠懸小学校

学校だより No.30 2022.12.16

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

これから変えること、変わること

学校では、子どもたちの様子や保護者の皆様の意見を基にして、子どもたちの生活がよりよくなるように話し合い、常に工夫や改善を行っていきます。今回は、下に示すような事柄について、一部を変えることにしました。今回の変更については、児童の心身の負担軽減や多様性への対応という視点に立つて行うものです。ご承知おきいただければ幸いです。

【身体測定について】

○これまでは低学年を中心に、できるだけ正確に測るという観点から、上半身の体育着の下は、下着をとって測定していましたが、**全学年で下着を着たまま測定することになります。**



【着替え時の対応について】

○着替えをする際に、教室を換気しているため、寒い中で着替えなければならないことがあります。このことを改善するため、体育の授業等で着替えのある日には、家庭から体育着の半袖を着てきてもよいことにします。また、このことを通して、着替えの際に、他の児童から肌が見えにくい状況をつくりません。

○これまでと同様の着替え方でももちろん構いませんので、発達の段階や一人一人の考え方や感じ方に応じて選択してください。

【ナプキンについて】

○現在、4年生以上が使用する女子トイレには、ナプキンを備えています。これまでと同様に個人で準備することを基本としますが、使用しやすいように改めて該当学年の子どもたちに周知することになります。1~3年生の児童については、個別の対応とします。その際、不安がないように子どもと家庭、担任や養護教諭等と綿密に確認するようにしますので、気軽にご相談ください。

【水着について】

○日焼け防止等の観点からラッシュガードの着用を認めてきたところです。今後は、一人一人の感じ方に応じてラッシュガードを着ることも認めていきます。



※上記に加え、一人一人の感じ方や考え方の違いを認め、積極的に違いを受け入れようとする児童の育成に努めます。

2年生が人権学習を行いました



集中してお話が聞けました

12月7日(水)に地域の人権擁護委員の皆様にお世話になり、2年生の人権学習が行われました。学校で実施した人権学習のまとめの学習になります。言われてうれしい言葉やいやな言葉、友だちとの接し方に等について、紙芝居、手品を用いて学習を進めていただきました。

2年生のみなさんは興味津々な様子で学習にのめり込んでいました。印象に残ったのは、2年生のみなさんが学級

や学年で実施した人権学習のことをよく覚えていて、普段の生活にも生かしているのが分かったことです。とても立派だと思いました。講師のみなさんも、大きな声であいさつをしたり、集中してお話が聞けたり、熱心に考えたりできる2年生の姿に感心していました。



工夫された掲示物

2学期にたくさん本を読んだ人を紹介します

2学期にたくさん本を読んだ人を紹介します。読書は、以前にも図書司書の宮本先生からのお話で紹介したように、文章を読む力や書く力、想像力などの向上につながります。また、冬休みはまとめて読書ができるチャンスです。読書を通して、居ながらにしていろいろなところに旅をしたり、人の生き方や考え方の素晴らしさに触れたりなど、ステキな体験をしてほしいと思います。図書室の本を借りて読むのもよいですし、おうちにある本を読むのもよいでしょう。また、読みたい本を十分吟味して選び、お年玉で購入することも本との素晴らしい出会いになるかもしれませんね。ここに紹介したみなさんには、賞状が贈られます。

順位	クラス	氏名	冊数	順位	クラス	氏名	冊数
1	4年2組	個人名の掲載はひかえています	55	6	3年3組	個人名の掲載はひかえています	46
2	3年3組		53	7	3年2組		44
3	3年2組		51	8	5年1組		43
3	3年2組		51	9	3年2組		42
3	3年2組		51	10	4年2組		41
4	4年2組		48	10	6年3組		41
5	4年2組		47				

4年生が「ボッチャ」の体験学習をしました



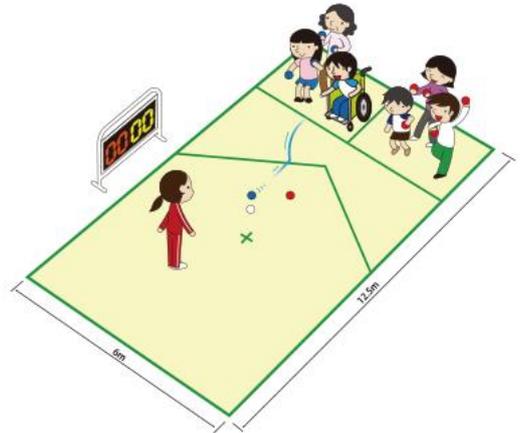
4年生は、学年を通して様々な教科や総合的な学習の時間を通して、福祉について学習します。また、みどり市では、ボッチャを核に、福祉や障害者スポーツに力を入れていることについては、皆様ご存じかと思います。(右に簡単なルールを載せました。)

12月13日(火)に4年生の3クラスでボッチャの体験学習を行いました。各クラスが2時間ずつ、本格的にボッチャに取り組みました。椅子に座って競技に取り組んだり、立って取り組んだりしながらの体験でした。初めて経験する子どもも多かったようですが、シンプルなルールの中に高い戦略性のあるボッチャを楽しむことができました。「もっとやりたい」とか「もう1回」という声もたくさんでいました。

ルール説明

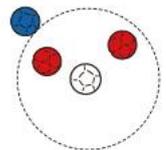


ボッチャは、どれだけ多くのボールを的(ジャック)に近づけられるかを競う競技です。個人とペア、3人ずつのチーム対抗戦の3種目があり、男女混合で行われます。誰もが楽しめる分かりやすさと、作戦しだいでそれまでの結果がひっくりかえる面白さをあわせ待っています。



得点の決まり方

負けたチームのジャックボールに一番近いボールよりもジャックボールに近いボールがそれぞれ1点となる。(右の場合は赤が2点)



このような機会を通して、障害者スポーツに関心をもったり、障害者との関わりに関心を向けたりできるようになるとよいと思います。講師には、教育委員会のスポーツ振興係の方に来ていただきました。合計6時間という長丁場にもかかわらず、熱心に指導いただき、ありがとうございました。